

記載要領

様式第 4 のハ（第 4 条、第 5 条関係）
屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		1			
2 貯蔵する危険物の概要		引火点	℃	貯蔵温度	℃
基礎、据付方法の概要		3			
タンクの構造・設備	形状	4		5 常 圧・加 圧（ kPa）	
	寸 法	6		容 量	7
	材 質、板 厚	8			
	9 通 気 管	種 別	数	内 径 又 は 作 動 圧 mm k P a	
		種 別	数	作 動 圧 k P a	
	10 安 全 装 置				
	液 量 表 示 装 置	11	12 引火防止装置		有 ・ 無
	不 活 性 気 体 の 封 入 設 備	13	タ ン ク 保 温 材 の 概 要		14
注 入 口 の 位 置	15		16 注入口付近 の 接 地 電 極		有 ・ 無
17 防油堤	構 造		容 量		排 水 設 備
ポンプ設備の概要		18			
避雷設備		19			
配 管		20			
消 火 設 備		21	タンクの加熱設備		22
工事請負者 住所氏名		23 電話			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

記載要領

〔屋外タンク貯蔵所構造設備明細書記入要領〕

1. 「事業の概要」欄は、事業の内容について具体的に記入する。
2. 「貯蔵する危険物の概要」欄中、「引火点」欄は、中仕切りタンクの場合、最も低い引火点を記入し、「貯蔵温度」欄は、加熱設備等常温以外の状態で貯蔵する場合に記入する。
3. 「基礎、据付方法の概要」欄は、例えば「○m P C 杭を○○本を打設し、その上に厚さ○.○mの鉄筋コンクリート基礎を設ける。タンク下部は、アスファルトモルタルを敷設する。」等と記入する。
4. 「形状」欄は、形状及び屋根形状を「縦置円筒型（コーンルーフ）」「横置円筒型（中仕切り）」等と記入する。
5. 「常圧・加圧の別」欄は、圧力が5 k P a（水柱5 0 0 mm）以下のタンクについては「常圧」に○をつけ、その他のタンクについては「加圧」に○を付け、その圧力を記入する。
6. 「寸法」欄は、内径、高さ、側板高さ、胴長、鏡出等を記入する。
7. 「容量」欄は、「内容積○○○リットル、空間容積○○○リットル（○.○％）、容量○○○リットル」と記入する。
8. 「材質、板厚」欄は、縦置円筒型の場合、「底板○○mm S S 4 0 0、側板最下段○○mm S S 4 0 0、2 段○○mm S S 4 0 0、・・最上段○○mm S S 4 0 0、屋根板○○mm S S 4 0 0 等」と記入し、横置円筒型の場合は、胴板、鏡出について、角形の場合は、側板、底板、屋根板について材質、板厚を記入する。
9. 「通気管」欄中、「種別」は無弁通気管又は大気弁付通気管の別、「数」はタンクに設けられる数、「内径又は作動圧」は無弁通気管にあっては内径、大気弁付通気管にあっては内径及び作動圧をそれぞれ記入する。
10. 「安全装置」欄は、圧力タンクに該当するタンクについて記入するものとし、「種別」は規則第1 9 条第1 項各号に掲げる種別、「作動圧」は「○○kPa」等と記入する。
11. 「液量表示装置」欄は、例えば「浮子方式による液面指示計」等と記入する。
12. 有・無のいずれかに○を付ける。
13. 「不活性気体の封入設備」欄は、設備等の概要を記入する。例えば「窒素ガスシール。増減圧時の警報設備を設置」等と記入する。
14. 「タンク保温材の概要」欄は、タンク外面に保温材が使用されている場合に、その材質、固定方法等を記入する。
15. 「注入口の位置」欄は、例えば「N₂○タンクの南西側○○mに注入口（注入口数○口）を設置。」等と記入する。
16. 有・無のいずれかに○を付ける。
17. 「防油堤」欄中、「構造」は、例えば「鉄筋コンクリート造（高さ○○mm、厚さ○○mm）」等と、「容量」は「○○○リットル」と、「排水設備」は、例えば「集水桝○基を防油堤内に設け、これより金属管により排水。堤外吐出口付近にしゃ断弁を設置」等とそれぞれ記入する。
18. 「ポンプ設備の概要」欄は、ポンプ種類、基数、防爆構造、ポンプ室の場合は建物構造等を記入する。例えば、「ギャーポンプ○基、モーター○kW○基（受入）モーター○kW○基（払出）」等と記入する。
19. 「避雷設備」欄は、J I S A 4 2 0 1によるとともに、その概要を記入する。
20. 「配管」欄は、材質、口径、接続方法、防錆・防食方法を記入する。
21. 「消火設備」欄は、該当設備を記入する。
22. 「タンクの加熱設備」欄は、タンクに設置する加熱設備の概要及び加熱媒体を、例えば、「S G P 4 0 A スチームコイル」等と記入する。
23. 「工事請負者住所氏名」欄は、工事を請け負う法人の名称及び住所並びに工事責任者の氏名、電話番号を記入する。